



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 松田産業株式会社

コード番号 7456 URL <http://www.matsuda-sangvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長

(氏名) 木下 敦視

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	38,800	△13.8	529	△45.4	541	△55.7	330	△58.2
28年3月期第1四半期	45,014	4.8	968	4.0	1,222	14.0	790	10.6

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 34百万円 (△95.4%) 28年3月期第1四半期 747百万円 (69.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	12.53	—
28年3月期第1四半期	29.71	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	69,876	51,500	73.7
28年3月期	69,926	51,834	74.1

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 51,475百万円 28年3月期 51,815百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 記念配当 1円00銭

28年3月期期末配当金の内訳 普通配当金 13円00銭 記念配当 1円00銭

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	86,000	0.7	1,600	△21.9	1,800	△23.6	1,200	△23.5	45.56
通期	180,000	11.1	3,500	12.0	3,900	3.1	2,600	1.0	98.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	28,908,581 株	28年3月期	28,908,581 株
29年3月期1Q	2,574,813 株	28年3月期	2,574,801 株
29年3月期1Q	26,333,779 株	28年3月期1Q	26,599,543 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(2) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の持ち直しの動きや雇用情勢の改善等により緩やかな景気回復基調が続いているものの、消費マインドや企業収益の改善には足踏みがみられ、新興国経済の低迷や英国のEU離脱問題等の世界経済情勢も含めて、先行き不透明感の増す状況が続いております。

このような状況のもと当社グループの貴金属関連事業においては、貴金属原料の確保、化成品等の製品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組み、ベトナム現地法人における製錬工場の本格稼働も加えて、海外展開の積極的拡大を進めております。また、食品関連事業においては、顧客ニーズを捉えた商品の提供に鋭意取り組み、海外拠点の活用も含めた積極的な営業活動を推進し販売量の拡大に努めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高38,800百万円（前年同四半期比13.8%減）、営業利益529百万円（前年同四半期比45.4%減）、経常利益541百万円（前年同四半期比55.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益330百万円（前年同四半期比58.2%減）となりました。

各セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### 貴金属関連事業

当事業の主力顧客である半導体・電子部品業界は総じて生産状況に鈍化がみられ、写真感材業界の市場縮小も依然継続する状況の中、当社グループの貴金属リサイクル及び産業廃棄物処理の取扱量は横這いの状況で推移しましたが、銀を除く貴金属製品及び電子材料等の販売量は減少し、貴金属販売価格の下落もあり、全体としての売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は24,386百万円（前年同四半期比18.2%減）、営業利益は373百万円（同43.0%減）となりました。

#### 食品関連事業

当事業を取り巻く状況は、個人消費の伸び悩みも受けて食品製造業の生産活動に力強さを欠くなど、全体的に厳しい事業環境が続いております。このような状況の中で、農産品では販売数量が増加したものの、水産品、畜産品は販売数量が減少し、全体的な販売価格の下落もあり、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は14,429百万円（前年同四半期比5.2%減）、営業利益は155百万円（同50.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

##### (総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円減少し、69,876百万円となりました。これは主として減価償却による有形固定資産の減少によるものです。

##### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ284百万円増加し、18,376百万円となりました。これは主として買掛金の増加によるものです。

##### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ334百万円減少し、51,500百万円となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益による増加を上回る期末配当金の支払いによる利益剰余金の減少と為替換算調整勘定の減少によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ342百万円減少し9,181百万円となりました。

(営業活動のキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は947百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益、仕入債務の増加及び未払費用の増加による資金の増加と、売上債権の減少及び法人税等の支払いによる資金の減少の差引によるものです。なお、前年同四半期の1,919百万円の資金の増加に比べ971百万円減少しました。

(投資活動のキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は260百万円となりました。これは主として工場設備の新設・更新等の有形固定資産取得及びソフトウェア等の無形資産取得によるものです。なお、前年同四半期の126百万円の支出に比べ134百万円の支出増加となりました。

(財務活動のキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は791百万円となりました。これは主に借入金の返済と配当金の支払いによるものです。なお、前年同四半期の1,417百万円の資金の減少に比べ625百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、前回発表時(平成28年5月13日)の業績見通しを変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,524	9,181
受取手形及び売掛金	17,499	17,855
商品及び製品	13,966	14,638
仕掛品	314	316
原材料及び貯蔵品	5,520	5,046
繰延税金資産	439	323
その他	2,072	2,038
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	49,328	49,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,241	8,208
減価償却累計額	△4,319	△4,383
建物及び構築物(純額)	3,922	3,825
機械装置及び運搬具	7,748	7,722
減価償却累計額	△5,673	△5,752
機械装置及び運搬具(純額)	2,074	1,969
土地	7,682	7,677
リース資産	334	344
減価償却累計額	△100	△109
リース資産(純額)	233	235
建設仮勘定	88	194
その他	1,068	1,076
減価償却累計額	△844	△866
その他(純額)	224	210
有形固定資産合計	14,226	14,112
無形固定資産		
その他	707	742
無形固定資産合計	707	742
投資その他の資産		
投資有価証券	4,131	4,120
繰延税金資産	11	11
その他	1,589	1,568
貸倒引当金	△68	△69
投資その他の資産合計	5,663	5,630
固定資産合計	20,597	20,485
資産合計	69,926	69,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,154	7,715
短期借入金	1,559	1,441
1年内返済予定の長期借入金	1,153	1,153
リース債務	64	66
未払法人税等	403	142
繰延税金負債	1	0
賞与引当金	601	381
その他	3,052	3,685
流動負債合計	13,990	14,587
固定負債		
長期借入金	2,592	2,304
リース債務	169	168
繰延税金負債	400	413
役員退職慰労引当金	664	561
退職給付に係る負債	246	246
その他	27	95
固定負債合計	4,101	3,788
負債合計	18,091	18,376
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	45,798	45,760
自己株式	△3,008	△3,008
株主資本合計	50,357	50,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	473	493
繰延ヘッジ損益	△76	△77
為替換算調整勘定	1,198	869
退職給付に係る調整累計額	△138	△129
その他の包括利益累計額合計	1,458	1,156
非支配株主持分	18	24
純資産合計	51,834	51,500
負債純資産合計	69,926	69,876

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	45,014	38,800
売上原価	40,966	34,942
売上総利益	4,048	3,858
販売費及び一般管理費	3,079	3,329
営業利益	968	529
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	10	10
有価証券売却益	-	3
持分法による投資利益	177	119
仕入割引	3	3
為替差益	2	-
その他	90	10
営業外収益合計	286	147
営業外費用		
支払利息	11	7
為替差損	-	27
投資有価証券評価損	-	96
その他	20	4
営業外費用合計	32	135
経常利益	1,222	541
税金等調整前四半期純利益	1,222	541
法人税、住民税及び事業税	172	82
法人税等調整額	259	123
法人税等合計	431	205
四半期純利益	790	335
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	790	330

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	790	335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	19
繰延ヘッジ損益	47	△0
為替換算調整勘定	△95	△257
退職給付に係る調整額	△19	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△71
その他の包括利益合計	△43	△301
四半期包括利益	747	34
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	747	28
非支配株主に係る四半期包括利益	0	5

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,222	541
減価償却費	287	287
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△107	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△248	△219
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△26	12
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	△37
受取利息及び受取配当金	△11	△11
支払利息	11	7
持分法による投資損益(△は益)	△177	△119
売上債権の増減額(△は増加)	△1,542	△398
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,635	△265
仕入債務の増減額(△は減少)	396	602
その他	1,787	860
小計	3,230	1,258
利息及び配当金の受取額	12	11
利息の支払額	△11	△7
法人税等の支払額	△1,312	△315
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,919	947
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△86	△192
無形固定資産の取得による支出	△16	△62
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	-	5
その他	△22	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126	△260
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△813	△117
長期借入金の返済による支出	△249	△288
配当金の支払額	△345	△368
その他	△8	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,417	△791
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△237
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	350	△342
現金及び現金同等物の期首残高	5,861	9,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,212	9,181

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,805	15,209	45,014	—	45,014
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	15	16	△16	—
計	29,806	15,225	45,031	△16	45,014
セグメント利益	655	312	968	—	968

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,386	14,413	38,800	—	38,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	15	15	△15	—
計	24,386	14,429	38,816	△15	38,800
セグメント利益	373	155	529	—	529

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。